

2009年度

科目名	ピアノA		
担当教員	鈴木 紀子		
配当	教福1	コード	52270
開期	前期	講時	金曜日2限
		単位数	1
授業テーマ	ピアノ基礎の復習と応用 クラステーマ: 経験者クラス「考えるピアノ(楽曲の理解)」		
目的と概要	それぞれの能力に応じた教材を使い、グループ指導と個人指導を組み合わせ、また初心者クラスとの交流を設けたりしながら授業を進めてゆきます。ピアノの上達には、読譜力をはじめとする音楽知識、理論、機能的な指が必要であり、読譜や指のトレーニングは、毎日欠かさず励むことが上達への近道であることを心に留めてください。ピアノ学習経験者として今以上のレベルアップを目指します。 ピアノ学習の場合、メモをとることを忘れがちですが、必要なことは必ずメモをしてください。また、授業時間中はいつでも指導の時間ですから、判らないことは遠慮せずに質問してください。		
成績評価法	授業や学習への意欲(30%)、演奏発表・試験(70%)での表現力等で評価します。		
テキスト	第1回目の授業で提示します。		
参考書			
履修に当たっての注意・助言	初心者クラス、経験者クラスの自己判断が難しい場合は履修登録までに、音楽館3階阪口むつみ先生の研究室まで相談に行ってください。		
講義計画			
1 ガイダンス 2 課題曲についてのレクチャー(理論、演奏上の留意点、範奏、練習) 3 課題曲についてのレクチャー(理論、演奏上の留意点、範奏、練習) 4 課題曲についてのレクチャー(理論、演奏上の留意点、範奏、練習) 5 課題曲についてのレクチャー(理論、演奏上の留意点、範奏、練習) 6 演奏発表 人前での表現力と演奏聴取力の育成のために 7 課題曲についてのレクチャー(理論、演奏上の留意点、範奏、練習) 8 課題曲についてのレクチャー(理論、演奏上の留意点、範奏、練習) 9 課題曲についてのレクチャー(理論、演奏上の留意点、範奏、練習) 10 課題曲についてのレクチャー(理論、演奏上の留意点、範奏、練習) 11 演奏発表 人前での表現力と演奏聴取力の育成のために 12 課題曲についてのレクチャー(理論、演奏上の留意点、範奏、練習) 13 課題曲についてのレクチャー(理論、演奏上の留意点、範奏、練習) 14 課題曲についてのレクチャー(理論、演奏上の留意点、範奏、練習) 15 実技まとめ			